

祝！アカッコ館30周年！毎月30日は入館無料

# あかっこ



あかっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

## たくさんの命をささえるアザミの花

秋に目立ってくるアザミの花。ピンク色の花がかわいらしいですね。三宅島に自生するアザミはハチジョウアザミで葉のトゲが退化しているそうです。でも結構トゲトゲしてますよね。植物の先生に聞いたところ、森の奥など人がほとんど入らない場所のハチジョウアザミにはあまりトゲがないそうです。

さて今回は花の周りの生きものに注目。この季節、森の中ではほかの花が少ないこともありアザミの花に多くの生き物がやってきます。少し離れて待っているとふわりふわりと何種類かの蝶や蛾。渡りをする蝶として有名なアサギマダラもいます。きっとこのアザミの蜜で、体力を蓄え、

また長い旅に出るのでしょう。ほかにも高速で羽ばたき、空中静止しながら蜜を吸っている蛾もいます。

次にぐっと寄って花を見てみましょう。きれいなオレンジ色のハエや小さなハチがいます。それらを捕えようと待ち構えるカマキリや小さなクモも何種類。

この季節のアザミの花はたくさんの生き物たちの命を支えています。

アザミの花を中心とした生き物探し、とっても簡単で面白くおすすめです。虫メガネがあるとより楽しめます。

(文、絵 A・N)



### ■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。10月の無料開館日は6日（金）、18日（水）、です。また開館30周年記念で毎月30日は無料開館です。※なお、10月30日は休館日のため、31日を無料開館といたします。

### 三宅島自然ふれあいセンター・アカッコ館

2023.10 vol.319

- 開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）
- 〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458
- E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/>（こちらからはカラー版をダウンロードできます。こちらのQRコードからアカッコ館ホームページにアクセスできます→



### 親子で楽しむ身近な自然観察

今回はアザミの花を中心とした昆虫探しを行います。

参加費  
無料

- 【開催日】 10月15日(日)
- 【時間】 9:30 ~ 10:30
- 【場所】 三宅高校裏(予定) 詳しくはお問い合わせください。
- 【対象】 ちいさなおこさんとその保護者
- 【定員】 なし
- 【持ち物】 帽子、飲み物、あれば虫取り網・観察できる飼育ケースや虫かごなど

### ●アザミの花にやってくる虫たち



#### アサギマダラ

アサギマダラは、薄い水色が美しいチョウです。このような色はあさぎ色と呼ばれ、名前の由来になっています。

先述の通り、渡りをするチョウとして知られています。その距離は長く、2500 km以上という記録もあるほどです。ひらひらとした薄いはねで、日本を縦断するほどの移動をするとは驚きですね。

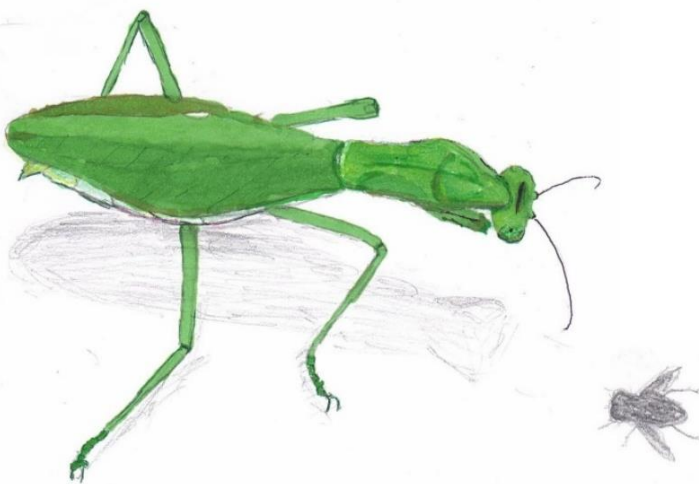
三宅島では春と秋に見られ、蜜を吸うためにアザミの花にやってきます。

#### カマキリの仲間

カマキリは他の昆虫などを捕まえて食べる肉食性の昆虫です。

カマキリは、獲物を追いかけて回すような狩りは基本的に行わず、待ち伏せを得意としています。カマキリの細長い体や色は、周囲の植物によく溶け込むため、待ち伏せに適しています。

蜜を吸いにたくさんの虫が訪れるアザミの花は、カマキリにとって良い狩り場というわけです。(絵 三宅中学校 川井美海さん)



お申込み・お問い合わせ  
アカコッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org